

放課後等デイサービス評価表【保護者用】

公表：2024年2月 日 保護者数：151 回収数：52 割合34%

◎この「保護者からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行って頂き、その結果を集計したものです。

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見等 (原文のまま記載)	ご意見に対する回答
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	46	2	0	4		
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	36	11	3	2	個別療育の専門の先生の人数が少ないです。順番がなかなか回ってきません。	療育の頻度について、一人一人のお子さまに必要な回数を提供できるように体制整備に努めてまいります。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	47	0	0	5		
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画 ¹ が作成されているか	38	4	2	7	モニタリングから、5-6ヶ月後にサインしたのですが、皆さんそのような感じなのですか？つぼみ園に療育に行ったタイミングなのでしょうが、少し期間が空いているように感じました。	個別の支援計画については、半年に一度モニタリングと称しての評価をさせていただいております。前期と後期の計画作成時及びモニタリングで保護者様にサインをいただいております。適切な時期に説明ができるよう努めてまいります。
	⑤ 活動プログラム ² が固定化しないよう工夫されているか	29	15	0	8		
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	14	14	19	利用していないので分からないのですが、交流する機会はあると思います。	地域において行われている多様な学習・体験・交流活動等との連携等により、地域との交流が図れるよう努めてまいります。
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	42	8	0	2		
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	39	10	1	2		
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	41	8	0	3		
	⑩ 親の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	34	7	1	10	・少しずつ増えてきたと思います。さらに機会が増えることを期待します。 ・利用していないので分かりませんが、そのような活動を行っており連携の支援がされているように感じます。	コロナ感染防止対策により開催を控えていたところですが、今年度は親の会役員の皆さまを中心に、保護者同士の交流が持てる会を開催することができました。今後も、保護者間での交流が持てるよう支援してまいります。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21	11	0	20		
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	43	5	0	4	・例えばどのようなことでしょうか。	HUGシステムを活用してメッセージのやり取りができるほか、ご意見箱を設置しております。引き続き情報共有がしやすい環境の整備に努めてまいります。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	38	6	0	8		
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	37	7	0	9		
非常時 等の 対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	10	3	24	・どこから確認できるのか新年度事周知してほしい。 ・常時利用しているわけではないので、詳しいマニュアルはわかりません。	定期的に防災計画及び避難経路図について周知を心がけ、利用する方々が、安心して利用できるよう努めてまいります。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	3	1	36		
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	33	12	2	5	・誰が悪いわけでもなく、単に先生と子どもの相性があまり良くないことがあります。その日の子どもの活動への意欲や気分の落ち込み方が激しく、せっかくの活動がまるまる爽りなく終わることがあります。もっと先生の人数が多く相性の良い方とめぐり会える機会が増えればよいと思います。	ご意見を参考にさせていただき、利用しやすい環境整備に努めてまいります。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	31	13	2	3	・もう少し回数があると良い。 ・通所支援回数が多いにも少ない。 ・2024年4月からデイが無くなるのは残念。見放されたと感じています。 ・今の支援には満足していますが、小学校が終わると対象外になってしまうのが残念です。 ・小学生で終わりではなく、中学校に行っても情報が得られるような場所であって欲しい。 ・専門の先生との個別療育の回数が少ない。放デイの集団療育を復活してほしい。	療育提供方法や対象年齢等については、利用者の登録状況等を勘案しながら見直しを行い、良質な療育を提供することができるよう努めてまいります。併せて、療育の頻度について、一人一人のお子さまに必要な回数を提供できるように努力してまいります。

1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。